

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	起業学 (Theory of Entrepreneuring)		
ナンバリングコード	A20206 B20309	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / 標準レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 後期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A028352	クラス名	-
担当教員名	長崎 浩介		
履修上の注意、履修条件	すべての授業をオンライン(オンデマンド動画配信)方式で行います。教室は使用しません。動画、授業資料及び課題は、すべてGoogleクラスルームを通じて配信します。課題(レポート)の提出はオンラインで行い、課題の期限内提出をもって出席を認定します。		
教科書	指定しません。 レジュメ、スライドなどを使用します。		
参考文献及び指定図書	授業中に随時紹介します。		
関連科目	経営学分野、マーケティング・流通分野、会計ファイナンス分野各科目		

○基本情報	
授業の目的	「その他」欄(担当教員からのメッセージ)参照
授業の概要	担当教員(長崎)が進行役となり、ゲストスピーカーが交替で登場する「オムニバス方式」で行います。 授業の進め方、課題提出の方法、成績評価の方法等については、第1回授業で説明します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「オムニバス方式」 (3) アクティブ・ラーニング 「該当なし」
地域志向科目	カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目
実務経験のある教員による授業科目	地方自治体において監査、団体検査、中小企業支援等の行政事務に従事(長崎)

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	起業への関心を高め、起業についての意欲を持つ。		25点	
【知識・理解】	起業の歴史、実際のベンチャー企業への理解を深めるとともに、起業に関する会計などの周辺知識を習得する。		20点	
【技能・表現・コミュニケーション】	課題(レポート)の記述を通して、論理的な表現能力を高める。		30点	
【思考・判断・創造】	起業に関する学びを通して、思考・判断・創造力を高める。		25点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
毎回の授業において課題レポートを課します。テーマに関する自分の思いを、自分の言葉で書いてください。成績評価は、課題の提出状況及び記述内容により行います。期末試験は行いません。課題へのフィードバックは、次回以降の授業において行います。

○その他
<p>【担当教員からのメッセージ】 今、起業が注目されています。</p> <p>グローバル化やテクノロジーの進展など社会の変化が加速する現代にあって、起業は、新しい産業や就業の機会を創造するとともに、経済成長をもたらす大きな原動力でもあります。ですから、社会は今、新しいビジネスを創造して社会に変革をもたらす「起業家精神」を持つ人材を求めています。国や地方自治体も、さまざまなアプローチで起業を積極的に支援しています。</p> <p>起業が注目されているもうひとつの理由は、我が国の高齢化です。「人生100年時代」という言葉は、決して中高年だけに向けたものではありません。若い皆さんこそ、長い人生をどう生きるのかを考えなければなりません。</p> <p>これまでは、1つの組織(会社)に所属し続け、自分のキャリアのすべてをその中で実現することが当然と考えられてきました。しかし、人生が長くなる一方で、社会の変化やビジネスの入れ替わりが激しくなると、人生の中でたびたび大きな環境の変化を経験することになります。1つの組織に所属するだけでなく、多様な選択肢を用意しておく必要があるでしょう。起業は、その有力な選択肢となります。</p> <p>この授業でお伝えしたいことは、学生の皆さん全員に起業してほしいということではありません。実際に起業するにせよ組織に属するにせよ、自分の人生を、起業家マインドをもって自律的にデザインしてほしいということです。</p> <p>この授業に登場するのは、工学部と経営経済学部の実務家教員を中心とした教授陣、大分を拠点に全国で活躍する経営者、そして本学出身の若手起業家です。理論・実務・実践それぞれの立場から「起業」のマインドとノウハウにアプローチします。</p> <p>【各回コンテンツ担当教員】(授業順) 長崎 浩介(経営経済学科)、橋本 堅次郎(学長)、黒田 匡迪(工学部)、小久保 雄介(経営経済学科)、福島 学(情報メディア学科)、中川 稔彦(航空宇宙工学科)、山城 興介(経営経済学科)、衛藤 俊寿(経営経済学科)</p>

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	起業学 (Theory of Entrepreneuring) 長崎 浩介	授業コード	A028352
学修内容				
1. 今、なぜ起業を学ぶのか【長崎】 今、起業が2つの意味で注目されています。ひとつは、新しいビジネスが国の経済活性化や地域の課題解決の切り札として期待されていること、もうひとつは、終身雇用を前提とするこれまでのライフプランが通用しなくなりつつあることです。今回はこれら2つの観点から、起業の意義、わが国における起業の実態と、ライフプランとしての起業について学びます。				
予習	今、起業が注目されている理由を考察しましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
2. マーケティングの基礎【橋本】 ビジネスを始め、続けるには、顧客と向き合わなければなりません。今回は、顧客との向き合い方であるマーケティングの基礎を、起業の観点から学びます。マーケティングの重要なフレームワークであるSTP分析、4Pを中心に学びます。				
予習	マーケティングとは何か、どんな技法があるか調べてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
3. データサイエンス入門【長崎】 将来の事業シーズとして有力視されるデータサイエンス(例えば位置情報の活用)やビッグデータについて、入門的な内容を学びます。 3回目の授業では、データサイエンスやビッグデータとはどのようなものであるかを理解し、その重要性を認識し、身近な活用事例を知るための3点を目標にしています。 ビジネスにおける具体的な実践的な活用方法については、13回目の授業で詳しく学びます。				
予習	データサイエンスとはどういうことを調べてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
4. 新商品・サービスの開発【小久保】 起業をする上で”売れるもの”がないと商売になりません。商品(製品・サービス)を開発する際にしばしば経験、勘、度胸で行われ、売れない商品が作られ、販売しても売れず廃業といったケースがよく見られます。授業ではそのような問題が起きないように効率よくヒット商品を作る方法について考え方、方法を学習します。				
予習	(新)商品開発をキーワードに、どのような技法があるかを調べてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
5. 新商品・サービスの開発【小久保】 単純に”アイデアを作る”といっても何もないところから考えるのは非常に難しいものです。この授業では簡単に短時間に大量のアイデアを得る方法を実習形式で学習します。さらにアイデアの良い絞り込み方も学習します。				
予習	「発想法」「アイデアの出し方」などをキーワードに、どのような技法があるかを調べてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
6. ソーシャルビジネス・クラウドファンディング【長崎】 現代の企業に求められているものは、利益の追求だけではありません。今、単なる利益の追求ではない、社会問題を解決するためのビジネス(ソーシャルビジネス)を新たに立ち上げる動きが広がっています。一方で、新たな資金調達のためのクラウドファンディングの普及が進んでいます。今回は、起業に関する新たな動きであるソーシャルビジネスとクラウドファンディングについて学びます。				
予習	キーワード(ソーシャルビジネス、クラウドファンディング)について調べましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
7. 起業と資金調達【長崎】 起業にはまず事業資金(元手)が必要です。事業資金を調達する方法は、大きく分けて、自分で用意する方法(自己資金)と金融機関から借り入れる方法の2つがあります。創業間もない企業は信用力が乏しいので、ある程度の自己資金を用意した上で政府系金融機関や民間金融機関から融資を受けるのが一般的です。この回では、金融機関からの資金借入れの仕組みと方法について学びます。				
予習	企業の資金調達の方法にどのようなものがあるか、調べてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
8. 産学連携に期待が高まる(健康延伸のためのヘルスケア産業の発展)【福島】 ビジネスとは対価を得て社会に価値を提供することですから、そこにはどんな価値を提供できるか、すなわちシーズ(seeds: タネ)が必要です。大学で行われる研究の中には、ビジネスのシーズに転化する「タネ」が数多くあります。今回は、そのようなタネの中から、ヘルスケアビジネスにつながる「快眠」の研究を、長寿化・健康延伸・ストレス社会の観点から紹介します。				
予習	ヘルスケアビジネスについて調べてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)

○授業計画	科目名 担当教員	起業学 (Theory of Entrepreneuring) 長崎 浩介	授業コード	A028352
学修内容				
9. 未来への展開・宇宙ビジネスの時代が来る【中川】 近年、宇宙ビジネスへの展望が盛んに取り上げられています。これらに取り組んでいる代表的な活動の起業や発展の経緯とその成否動向、社会に与えた影響や背景にある技術動向を紹介します。また、この分野に参入するにあたっての新たな認識事項や留意ポイントについても触れていきます。				
予習	宇宙開発がビジネスとどうつながるのか、事例を調べながら考えてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
10. 人流ビッグデータの活用と新事業展開【山城】 いわゆるビッグデータのうち、多数の人の位置情報データを統計処理したものを人流ビッグデータといい、商業を始めまちづくり、観光、防災など幅広い分野で活用されています。今回は、ビッグデータのビジネスへの活用事例として、人流ビッグデータに基づく消費者行動の変化に関する研究を紹介します。				
予習	人流ビッグデータとは何か、ビジネスにどのように生かされているかを調べましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
11. 大分のビジネスリーダー、学生に語る①【長崎】 経営経済学部の専門科目「産学協働講座(経営分析の実際)」では、大分県内の会社経営者をゲストスピーカーとして招き、学生へご講義をいただいています。その講義の様態を動画配信します。ビジネスリーダーが持つビジョン、使命感、先見性など、変革の時代に生きるリーダー像を学んでください。内容の詳細については、開講後お知らせします。				
予習	今回のテーマとなる企業の概要について各自確認しておきましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
12. 大分のビジネスリーダー、学生に語る②【長崎】 経営経済学部の専門科目「産学協働講座(経営分析の実際)」では、大分県内の会社経営者をゲストスピーカーとして招き、学生へご講義をいただいています。その講義の様態を動画配信します。ビジネスリーダーが持つビジョン、使命感、先見性など、変革の時代に生きるリーダー像を学んでください。内容の詳細については、開講後お知らせします。				
予習	今回のテーマとなる企業の概要について各自確認しておきましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
13. ビジネスに活かすデータサイエンス【衛藤】 データサイエンスのビジネスへの具体的な活用について学びます。				
予習	データサイエンスのビジネスへの活用について調べてみましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
14. NBU出身若手起業家インタビュー①【橋本】 本学卒業生である若手起業家に、橋本学長がインタビューします。内容の詳細については、開講後にお知らせします。				
予習	今回のテーマとなる企業の概要について各自確認しておきましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
15. NBU出身若手起業家インタビュー②【橋本】 本学卒業生である若手起業家に、橋本学長がインタビューします。内容の詳細については、開講後にお知らせします。				
予習	今回のテーマとなる企業の概要について各自確認しておきましょう。			(約2.0h)
復習	講義を聞いて感じたこと、印象に残ったこと、今後生かしたいことなどを課題にまとめましょう。			(約2.0h)
16. 期末試験 実施しません。				
予習				
復習				